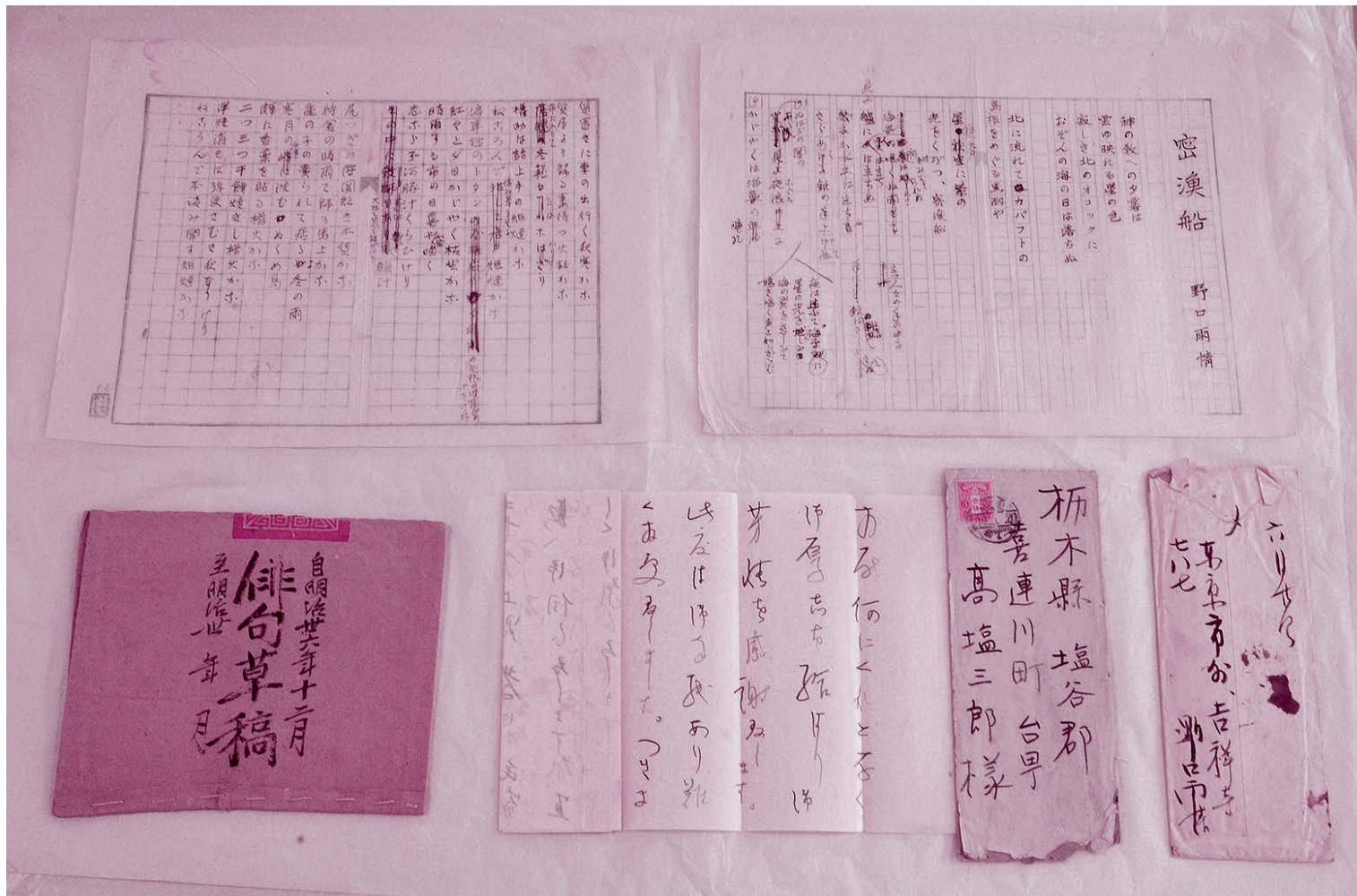




のぐちうじょう 野口雨情関連資料が第1号指定文化財となりました

10月1日高塩家所蔵野口雨情関連資料がさくら市の第1号指定文化財になりました。
野口雨情は北原白秋、西条八十とともに、童謡界の三大詩人と言われ、『七つの子』『しゃぼん玉』『雨降りお月さん』などを作りました。

さくら市と野口雨情の関係は、最初の妻ヒロが高塩家出身であることや雨情の妹が喜連川に嫁いだこと、氏家駅前の平野屋を定宿にしたなど、とても深いものです。

今回指定になったのは、高塩家に保存されていた初期作品の詩や随筆、そして書簡等138件232点です。

書簡などからヒロは、協議離婚後残した子どもの母として再び野口家に戻り、実家の高塩家は、雨情の生涯を通じ精神的、経済的支えになったこともわかりました。

以前より高塩家の雨情資料は一部紹介されていましたが、約20年ぶりに北茨城市寄託の資料が里帰りし、今回の指定に伴う調査によって全容が明らかになり、今後雨情研究が進むと考えられます。

七つの子

鳥 なぜ啼くの
鳥は山に
可愛い七つの
子があるからよ

可愛 可愛と
鳥は啼くの
可愛 可愛と
啼くんだよ

山の古巣へ
行って見て御覧
丸い眼をした
いい子だよ

野口雨情 代表作



SAKURA
広報

さくら

目次	■振興計画策定に係るまちづくり住民会議からの提言… 2	■住居表示ってなんだろう・入札結果(9月)… 14
	■市民アンケート調査の結果…………… 3	■郷土史編さん係(喜連川町史)便り…………… 15
	■タウntpicks…………… 6	■図書館だより・寄贈…………… 16
	■くらしの情報…………… 8	■文芸のひろば…………… 17
	■さくら市体育協会加盟団体紹介…………… 13	■さくら市ミュージアム…………… 18

10/15
2005 (平成17年)
第13号

R100

PRINTED WITH
SOY INK™

この印刷物は「環境にやさしく」をモットーに「大豆インキ」
「古紙配合率100%再生紙」を使用しております。

振興計画策定に係る

まちづくり住民会議からの提言

アンケートでの市民の行政へのニーズ把握とともに、市民参加での計画策定を進め、より市民の視点に立った内容とするため、一般公募の市民によるワークショップ「まちづくり住民会議」を実施しました。

住民会議での議論の内容は、提言書として提出されました。
概要は以下のとおりです。

〔1班〕

○私たちの願う“さくら市”

- ・合併による住民のメリットが見えるまちであってほしい
- ・“楽しく”住める “明るい（明白に分かる 明解な）”まちであってほしい

○各とりくみのポイント

- ・行政と住民のアンバランスをなくす！（意識や需要、サービス、行政の仕組みなど様々な場面における）
たとえば・・・
 - ⇒町から市へと大きくなって、逆にサービスが悪くなったと感じる
 - ⇒特別職（非常勤の審議会委員等を含む）の数と報酬、議員の在任特例期間と定数に課題を感じる などアンバランスをなくすために・・・
 - ⇒情報交換や説明・意向把握等の充実と継続で、両者の意思疎通を図る
 - ⇒様々な課題の効率的な解決を図る
 - ⇒様々な課題のスピーディーな解決を図る
 - ⇒様々な分野でのチェック体制づくりと課題解決に向けた住民参加・協力体制づくり

〔2班〕

○高齢者福祉・医療・子育て支援の充実

- ・健康・福祉・医療・子育て支援などの充実や向上を、多様な主体との連携により取り組む

○ごみ処理対策と環境にやさしいまちづくり

- ・市民ひとり一人がごみの減量化やりサイクルに取り組み、環境にやさしいまちづくりへとつなげる

○健康維持・体力づくり

- ・市民がより一層体力づくり、健康維持に親しむ環境づくりを進める

○自然を活かしたまちづくり

- ・自然を守り、次世代につなげるための河川環境保全・公園の維持・管理など行政だけでなく市民一人ひとりが取り組む

○施設の相互利用

- ・旧2町が持っている施設などの相互利用の促進や運用の工夫により活用する

○市民へのPR・人材育成

- ・協働のための支援や情報公開を充実する

○観光のまち“さくら市”づくりとPR

- ・歴史・文化・自然などの良い資源の発掘・再発見と、その良さを市民同士が共有する
- ・既存産業の活性化や外に向けた情報発信を充実する
- ・旧両町の結びつきを高める道路や公共交通整備を進める

〔3班〕

○自主的な活動によるまちづくりの推進

- ・まちづくりの機会への積極的な参加と継続的な活動
- ・計画段階からの参画、計画進行のチェック
- ・旧氏家、旧喜連川の交流促進に向けたとりくみ（旧両町の相互紹介）

○市民・行政・議会が一体になっていくまちづくり

- ・合併して良かったと思えるよう不明瞭なところは払拭すべき
- ・市民と議会の橋渡しをする窓口（組織・グループ）づくり
- ・市民・行政・議会、それぞれ横断的な視点をもってまちづくりにとりくむ

○将来にツケを残さないために・・・市内既存ストックの活用

- ・市内の施設の活用（ボランティアによる自主管理）
- ・新設道路の検討だけでなく、既存の道路の整備充実

○さくらをキーワードとした（旧両町の）まちづくり

- ・さくら市のまちづくりの核となるもの（一つ一つの取組の根底になるもの）が必要

*提言書は企画課、喜連川支所市民室、氏家図書館、喜連川図書館と市ホームページでご覧になれます。

市民アンケート調査の結果



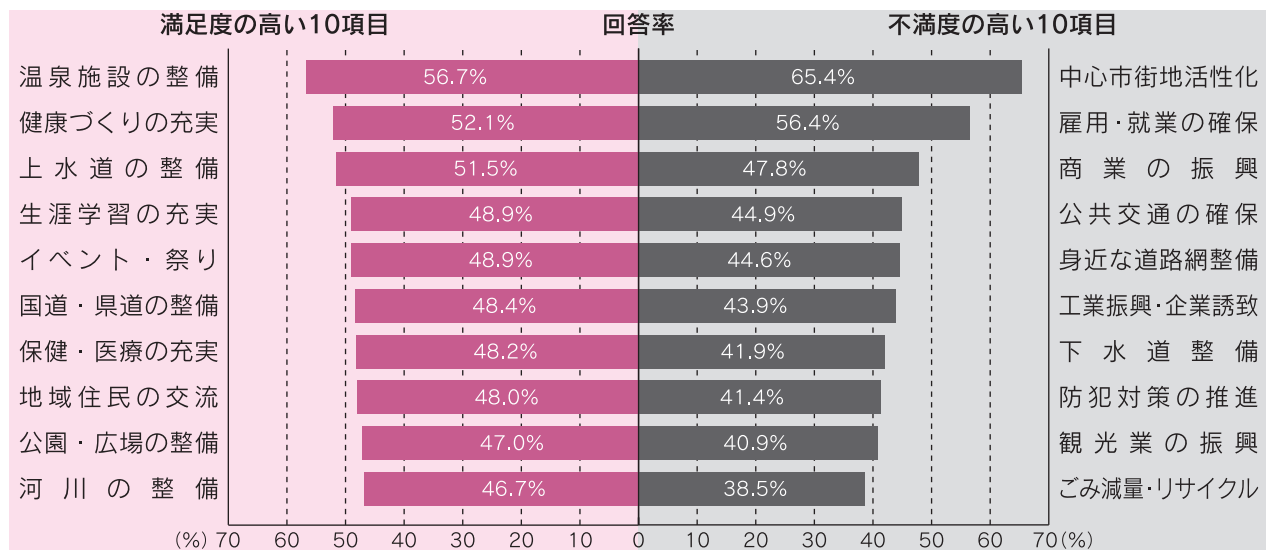
市民の行政の現状に対する満足度と意見や要望等を的確に把握し、今後の市政に反映させるため、各年代から抽出した市民に対してアンケートを実施し、946名から回答をいただきました。

その集計結果は、次のとおりです。

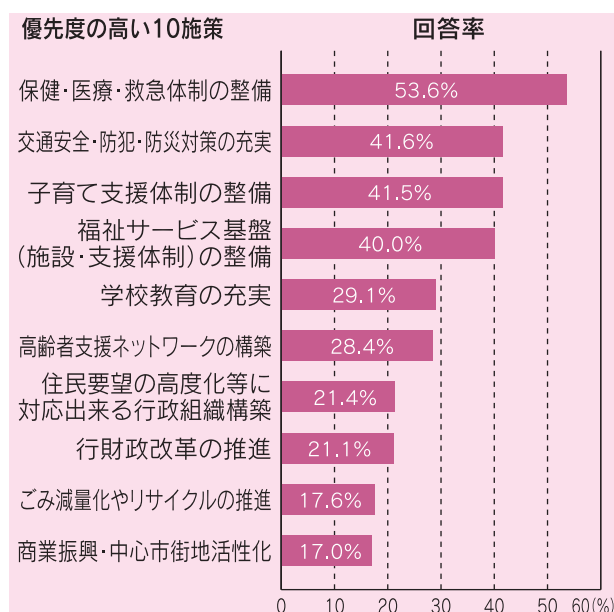
* 報告書は、企画課、喜連川支所市民室、氏家図書館、喜連川図書館と市ホームページでご覧になれます。

《問い合わせ》企画課 ☎681-1113

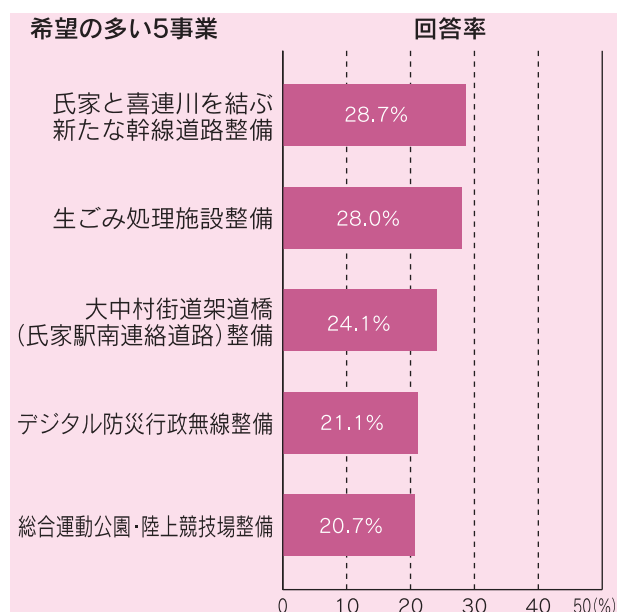
【市民満足度】 (満足とやや満足の合計値、不満とやや不満の合計値)



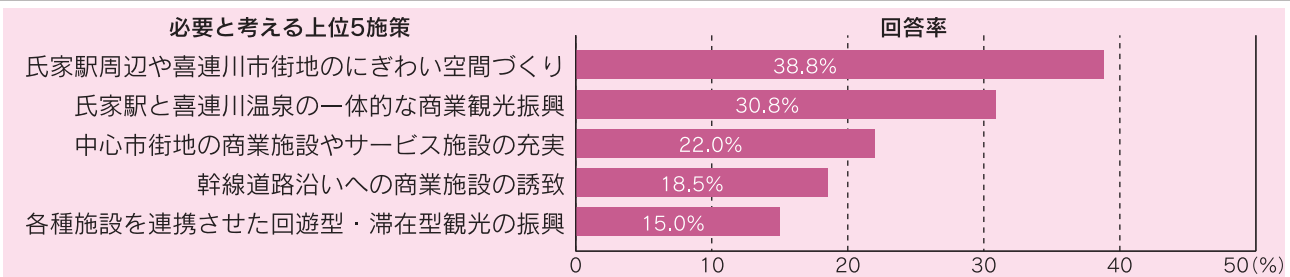
【優先すべき施策】



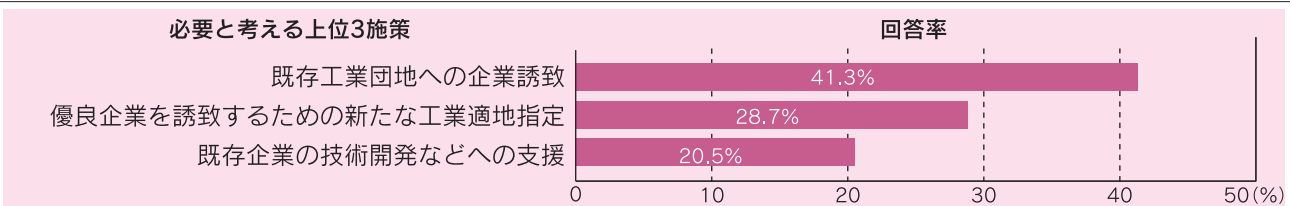
【合併特例債候補事業で実施を希望する事業】



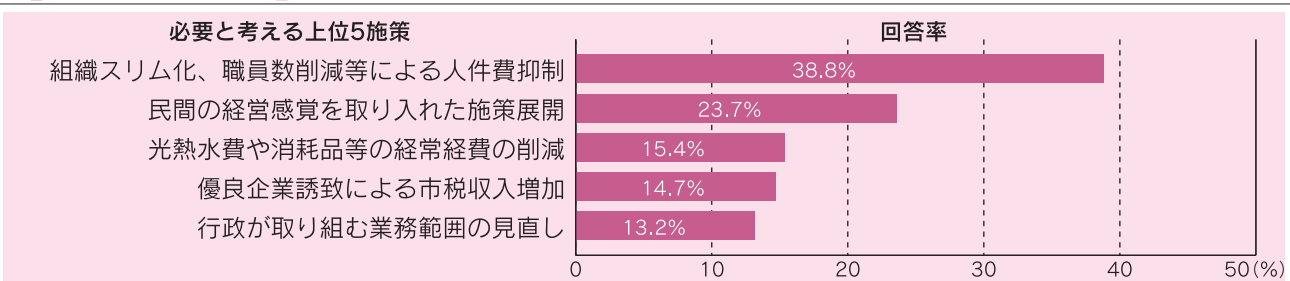
【商業・観光振興】



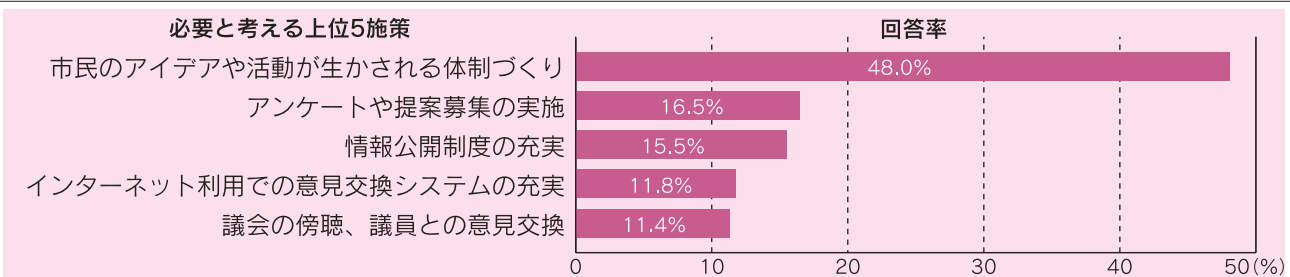
【工業振興】



【行財政改革】

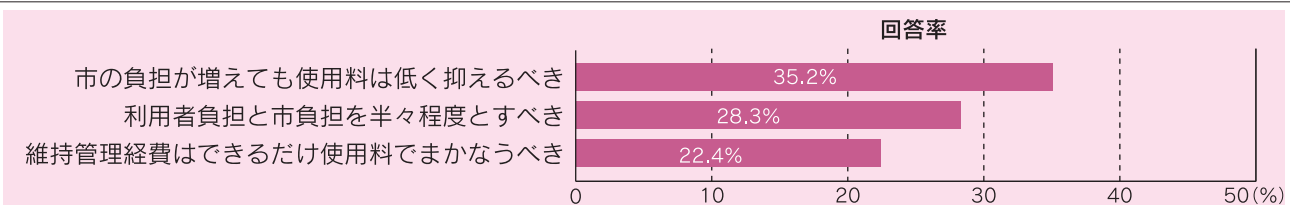


【市民の行政への参画】

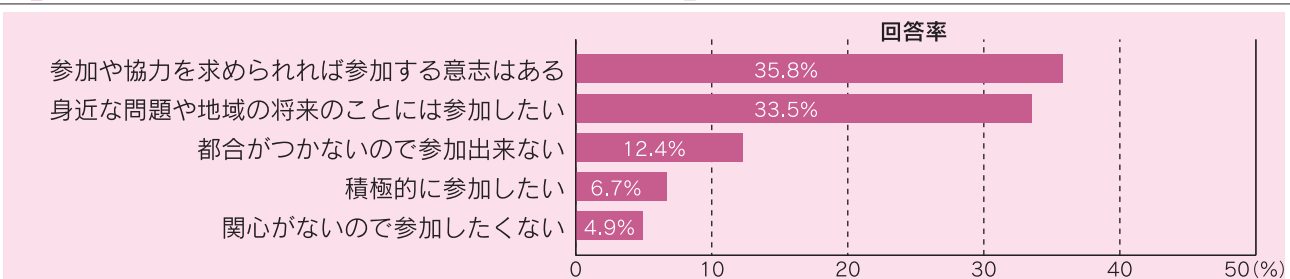


* 市民の意識

【サービスと市民負担のあり方】

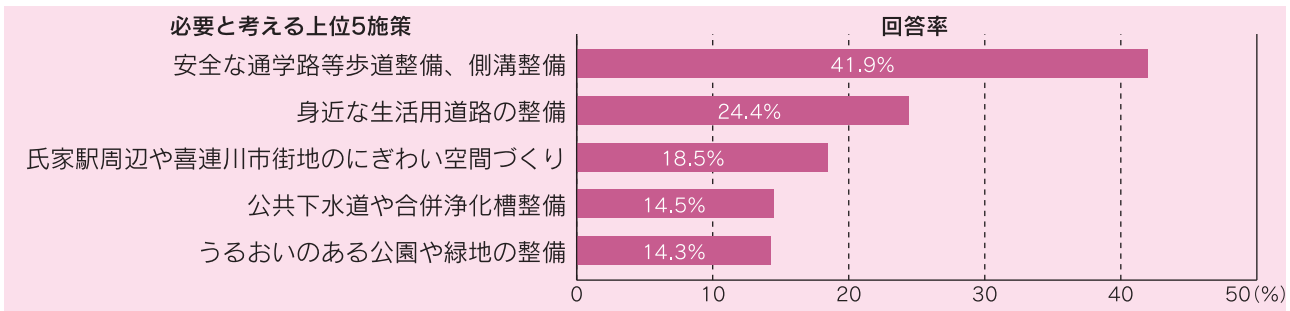


【市民のまちづくり活動への参画】

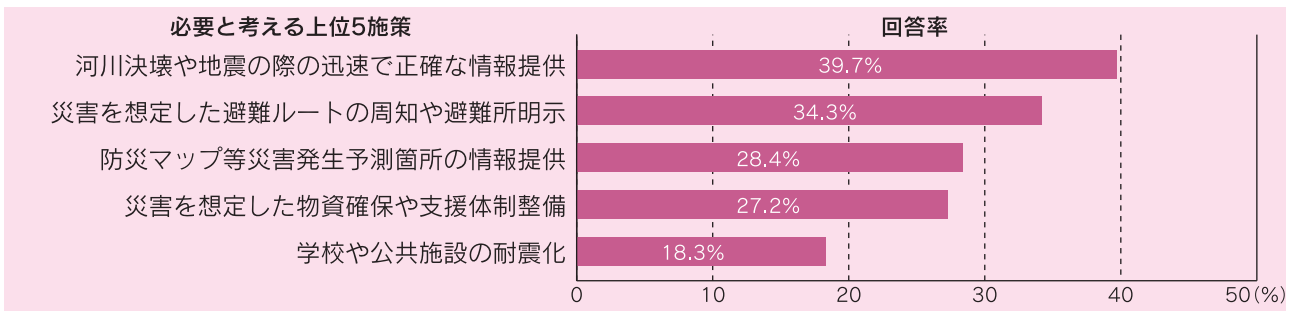


* 分野別の施策ニーズ

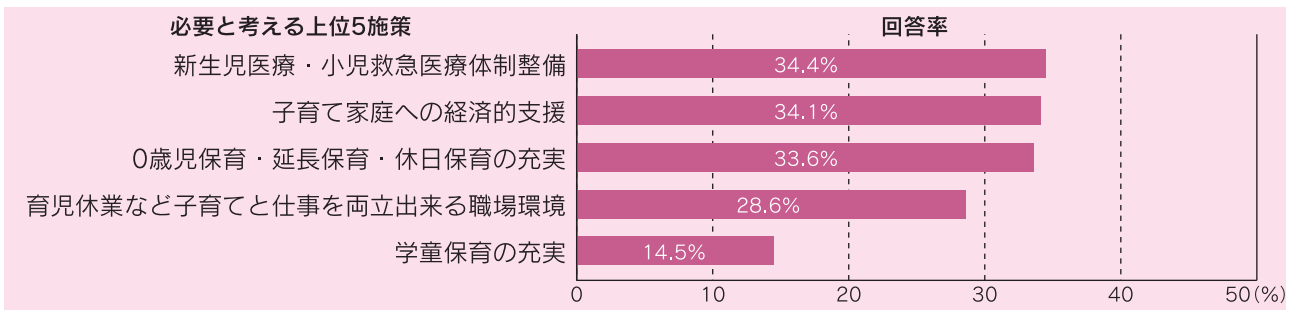
【生活環境】



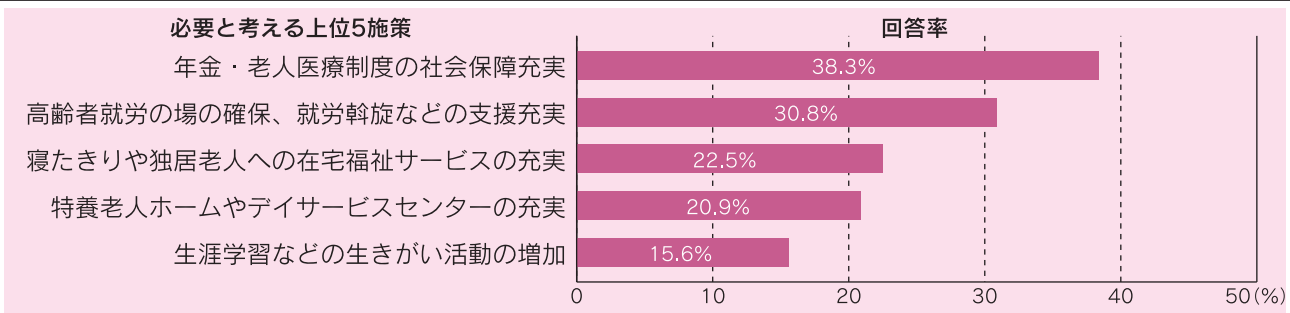
【防災】



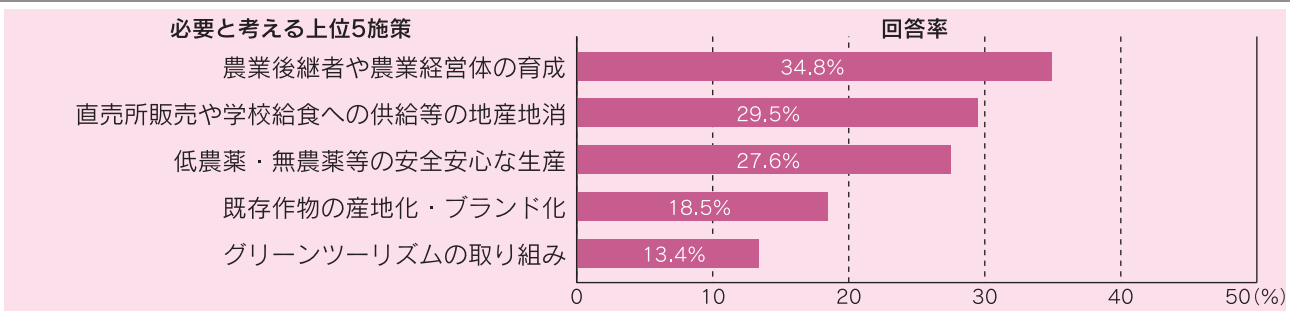
【子育て環境】



【高齢化社会への対応】



【農業振興】



グラウンド・ゴルフを体験しました



9月26日(月)、台風一過の秋晴れの下、市身体障害者福祉会(秋元和夫会長)では、グラウンド・ゴルフ交流会を行いました。

今回は、参加者35名のうち、初めて参加するろうあ者の方もおり、通訳者とコーチを従えてのプレーとなりましたが、ラウンドが進むにつれてゲームに馴れ「楽しかった」と表現され、大変だったコーチの方々も疲れを忘れてしまうほどの感激でした。

「この交流会は、会員相互の親睦ばかりでなく、家に引きこもっている方に参加してもらい、機能低下防止や生きがいづくりの一つとして楽しんでもらえれば」と話してくれました。また、会員が年々減少しているそうです。障害者手帳を交付されている方は約1,700名います。会に加入し、みんなで親睦を図りませんか。

秋の交通安全市民総ぐるみ運動が実施されました

9月21日(水)から9月30日(金)までの10日間に、秋の交通安全市民総ぐるみ運動が行われ、初日の9月21日には、氏家警察署で「交通安全関所」が開かれました。

警察署員の交通安全よさこい踊りに続き、氏家小学校児童9名(羽賀正典君、坂下大智君、永井綾夏さん、戸祭美咲さん、手塚亮汰君、渡辺光太郎君、大門宏輝君、岡田章宏君、廣川哲君)による交通安全火のリレーを迎え、交通安全誓いの言葉が述べられました。その後、交通安全の祈念の献花、交通事故犠牲者に対する黙祷がなされました。

公方太鼓の力強い演奏を最後に式典は終了し、その後、さくら市女性ドライバークラブ連絡協議会や関係機関の方々が絆を身にまとい、国道4号線で通行手形などを配布するなどをして、街頭指導が行われました。



市民体育祭(氏家地区)が実施されました



市民体育祭(氏家地区)職域ソフトボール大会
優勝 栃木日東工器
準優勝 JAしおのや

9月11日(日)に総合公園野球場で市民体育祭(氏家地区)職域ソフトボール大会が、9月18日(日)には氏家体育館で職域卓球大会がそれぞれ実施されました。

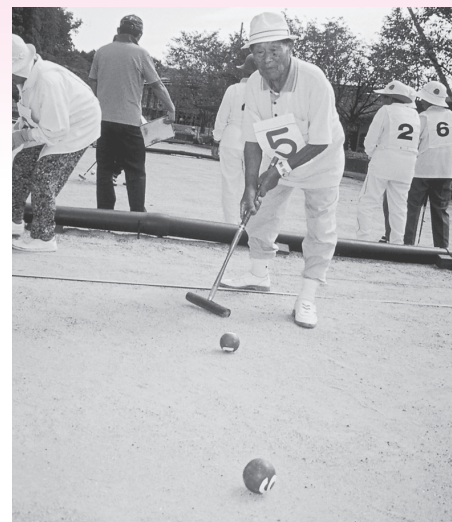
結果は次のとおりです。参加者の皆さん、大変お疲れさまでした。



市民体育祭(氏家地区)職域卓球大会
優勝 栃木日東工器
準優勝 ヨシ電子

「健康万歳」400歳GB大会が開催されました

9月15日(木)、氏家総合公園運動場ゲートボール場で「第2回健康万歳400歳GB大会」が行われました。この大会は、1チーム5人の合計年齢が400歳、平均年齢が80歳というスーパーシニアの方々がゲートボール競技に参加し、熱戦を繰り広げるもので、参加チームは22チーム、参加者総数は154名でした。最高齢者は喜連川の伴健一さん(92歳)でした。



プロの整備士が競う技能競技大会で準優勝



9月19日(月)、くるま社会において、整備事業の第一線で活躍している自動車整備士のより一層の技能向上などを目的とした「第14回栃木県自動車整備技能競技大会」が行われました。大会は、二人一組で県内14支部の代表が出場し競われました。

塩谷南支部から出場した津浦勉さん(右・喜連川)、野澤正人さん(左・喜連川)は、支部内67工場から推薦された二人で、初めての顔合わせとなりましたが、大会前約40日間の勤務時間終了後の夜に、支部役員から指導を受け、その結果見事準優勝に輝きました。受賞した二人は「今回の経験を活かしてこれからも頑張りたい」(津浦)「真心の整備結果です。これからも賞に恥じない仕事をしたい」(野澤)と今後の抱負を述べてくれました。

市民体育祭得点表

☆市民体育祭喜連川地区球技大会結果表☆

行政区	グラウンド・ゴルフ	バレーボール	ソフトボール	合計
第1区	3	5	5	13
第2区	3	4	4	11
第3区	4	5	4	13
第4区	2	2	5	9
第5区	3	5	3	11
第6区	3	2	2	7
第7区	3	3	3	9
第8区	5	4	4	13
第9区	3	3	3	9
第10区	4	2	2	8
第11区	2	3	2	7
第12区	2	3	2	7
第13区	5	2	3	10
第14区	4	4	3	11
第15区	5	3	5	13
第16区	2	3	3	8

☆市民体育祭氏家地区球技大会得点表☆

現在順位	昨年順位	地区名	卓球	ゲートボール	バレーボール	社年ソフトボール	野球	合計
1	2	川岸・卯の里	16	4	15	16	16	67
2	8	櫻野	10	13.5	13.5	13.5	10	60.5
3	6	馬場	10	10	16	15	4	55
4	9	上阿久津	15	16	6	6	6	49
5	1	大野	10	6	10	6	13.5	45.5
6	15	南部	6	10	13.5	10	4	43.5
7	7	蒲須坂	13.5	4	4	10	10	41.5
8	11	西部	13.5	4	6	6	10	39.5
8	14	松山・上組	6	10	6	13.5	4	39.5
10	10	新町	4	15	10	4	6	39
11	13	長久保・豊原・氏家北	6	6	4	6	13.5	35.5
12	19	北草川	6	4	6	4	15	35
13	16	草川	4	10	10	4	6	34
14	3	押上	6	6	6	10	4	32
14	4	本町	10	6	4	6	6	32
16	18	横町	4	4	6	10	6	30
17	17	氏家新田	4	13.5	4	4	4	29.5
18	12	狭間田・元組	4	4	4	6	10	28
18	21	古町・伝馬町	4	4	10	4	6	28
20	5	上松山・本田	4	6	6	6	4	26
20	22	柿木澤・上野	6	6	4	4	6	26
22	20	東部	6	6	4	4	4	24
23	23	箱森・松島	4	0	6	4	4	18
23	24	上町	6	6	0	6	0	18
23	25	石町	4	4	0	4	6	18
26	27	仲町	4	0	0	4	4	12
27	26	栄町	4	0	0	0	0	4

* 現在までの得点結果です。11月3日の本大会で逆転も可能です。どのチームも頑張ってください。

お知らせ

市内加工所で味噌加工の
予約会議を行います

今期味噌加工の使用スケジュールを決める予約受付会議を行います。味噌加工の予定がある方は必ず出席ください。

また、氏家地区の方はアグリセンター加工室を、喜連川地区の方は加工センターを使用くださるようお願いいたします。

①女性アグリセンター加工室

《日時》

10月28日(金)午前10時～

《場所》

女性アグリセンター(元農村婦人の家)

②加工センター

《日時》

10月28日(金)午後3時～

《場所》

喜連川第2庁舎2階第1会議室

《問い合わせ》

農政課 ☎681-1117

「道路交通センサス」実
施のお知らせ

「道路交通センサス」は、全国の道路や道路交通の実態を把握するための調査で、いわば「道

路の国勢調査」です。栃木県でも交通量調査と家庭訪問によるアンケート調査を実施しています。調査結果は、将来のまちづくり、みちづくりのための基礎的なデータとして活用することとしていますので、皆様のご協力をお願いします。

《問い合わせ》

栃木県道路建設課

☎623-2408

高齢者総合相談事業内容
についてのお知らせ

《相談内容》

☆一般相談

＊よろず相談・介護相談・就業相談(センター相談員ほか)

月曜日～金曜日

午前9時～午後4時

☆専門相談

＊医療・健康相談(内科医師)

偶数月第4火曜日

午後2時～4時

＊医療・健康相談(精神科医師)

奇数月第4火曜日

午後2時～4時

＊年金・保険相談(社会保険労務士)

偶数月第2木曜日

午後2時～4時

＊法律相談(弁護士)

毎週金曜日

午前10時～正午

＊税務相談(税理士)
奇数月第2木曜日
午後2時～4時

☆移動法律相談(弁護士)

＊県南会場

第1水曜日

午前10時～正午

＊ちぎ生きがいつくりセ

ンター県南支所(栃木県

シルバー大学校南校)

＊県北会場

第1木曜日

午前10時～正午

＊ちぎ生きがいつくりセ

ンター県北支所(栃木県

シルバー大学校北校)

＊祝祭日・年末年始を除きます。

＊専門相談・移動法律相談は予約制となっています。相談料は無料で、個人の秘密は固く守ります。また、電話・来所、手紙等でも相談に応じます。

《問い合わせ》

栃木県高齢者総合相談センター

☎627-1112

そっだ！
薬剤師に相談しよう!!

10月17日(月)～23日(日)は「薬と健康の週間」です。

県では、「お薬相談・展示会」を開催します。薬剤師は薬の専門家です。市販の薬と調剤してもらった薬の飲み合わせ、健康食

品やサプリメント、お酒と一緒に薬を飲むことの危険性など、薬剤師と一緒に考えてみませんか?

《日時》

・10月29日(土)

午前10時～午後7時

・10月30日(日)

午前10時～午後5時

《場所》

東武宇都宮百貨店5階イベントプラザ

《内容》

・おくすりなんでもQ&A

(薬の相談コーナー)

・おくすりワンポイントアド

バイス

・チビッコ調剤体験

《問い合わせ》

県薬務課 ☎623-3120

県北健康福祉センター

☎0287-2212364

学童保育の入所申請は
済みでしたか?

来年4月からの学童保育の受付は、10月20日(木)までです。

まだ、申し込みが済んでない方は、関係書類を揃えて、期限内に申し込みをしてください。

《問い合わせ》

社会福祉協議会本部

☎686-2670

氏家支部 ☎682-2217

無料調停相談会を
実施します

《日時》

11月7日(月)

午前10時～午後3時30分

《場所》

宇都宮市役所14階大会議室

《相談内容》

交通事故・金銭の貸借(消費者金融など)・土地、建物の問題・相続・離婚・扶養・その他民事、家事に関する一切の相談

《問い合わせ》

宇都宮調停協会

☎621-2111

全国一斉パトロールを実施します

10月はリサイクル月間です。

矢板土木事務所は、10月24日(月)～28日(金)に一斉パトロールを実施します。

次の工事の実施にあたっては「分別」と「リサイクル」の届出が義務付けられています。

工事の種類	規模の基準
建築物の解体	延べ面積 80㎡ 以上
建築物の新築・増築	延べ面積 500㎡ 以上
建築物の修繕・模様替等(リフォーム等)	工事金額 1億円以上
その他の工作物に関する工事(土木工事等)	工事金額 500万円以上

《問い合わせ》 矢板土木事務所 ☎0287-44-2187

お知らせ

第9回わいわいフェスタ
秋の陣を開催します

『街創り役場万年青』では、中心市街地活性化を目的に3か月に一度わいわいフェスタを開催しています。会場内には、フライフィッシングの毛針作り体験コーナーもあります。飲んで、食べて、ステージを見て「秋」の1日を駅前で楽しくお過ごしください。

《日時》

10月16日(日)午前10時～

《場所》

氏家駅前広場

《内容》

三味線・トランペットなどもありの面白楽団、舞TAKA NEのソーランよさこい、10代のロックグループ、新小松宝山流五段囃子など

《問い合わせ》

根本 ☎682-8967

※次回は来年1月第3日曜日

開催予定です。出演者、出

店者を募集しています。

回収します!あなたの家
の古い電話帳!

NTTでは地球環境保護・資源の有効活用のため、古い電話帳のリサイクルを積極的に推進しています。11月中に新しい電話帳を各ご家庭へお届けします

ので、その際に古い電話帳を配達員にお渡しください。ご不在等で古い電話帳を回収できなかったお客様へは、改めて回収に伺いますので、ご連絡いただきますようお願いいたします。

《問い合わせ》

タウンページセンター

☎0120-506-309

第17回市民講座
開催のお知らせ

《日時》

10月28日(金)

午後6時30分～8時30分

《場所》

宇都宮市文化会館会議室

《受講料》

無料

《内容》

講義「快適な職場環境を考える」セハラ・賃金・タバコ問題など

《申し込み方法》

当日直接会場へ。ただし、定

員50名に達し次第締め切ります。

《問い合わせ》

栃木県弁護士会

☎622-2008

第12回岡本台病院ふれ
あいまつりのお知らせ

《日時》

10月22日(土)

下水道工事のお知らせ

下水道管布設工事を次のとおり実施します。工事中、付近を通過する皆様、また周辺の皆様には何かとご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

① 下水道管布設工事

工事延長 L=177m

工期：10月中旬～平成18年1月下旬

※工事期間中昼間片側通行止め

《問い合わせ》 下水道課 ☎681-1118



午前10時～午後3時

《場所》

栃木県立岡本台病院(河内町)

《内容》

模擬店・バザー・イベント

(演奏会・太鼓等)・フリーマー

ケット・覚せい剤防止コーナー!

医療、生活相談など

《問い合わせ》

栃木県立岡本台病院ふれあい

まつり事務局

☎673-2211

県立盲学校
体験学習のご案内

盲学校では、目の不自由なお子さんと保護者の方に対し、「体験学習」を実施しています。

本校についてご理解いただくことを目的とし、盲学校入学を前提とするものではありません。

《日時》

・11月3日(木)

午前9時30分～午後2時

＊学校祭自由参観

・11月30日(水)

午前9時45分～午後12時30分

＊授業参観および授業体

験。小・中学生、高校生、

成人の方が対象です。

《問い合わせ》

栃木県立盲学校

☎652-2331

喜連川公方太鼓の
演奏会を開催します

喜連川公方太鼓は平成12年に

誕生し、今年で5周年を迎えます。旧喜連川町の誇れるものを、題材とした5楽章を全曲発表し、市民の方々に和太鼓のすばらしさを知っていただき地域文化の向上ならびに活性化に寄与すること、また今まで以上に地域住民との連帯感を深めることを目的として、演奏会を開催します。

《日時》

10月30日(日)午後1時～

《会場》

氏家公民館ホール

《共演団体》

あすなろ太鼓 若獅子隊 他

《問い合わせ》

企画課 ☎681-1113

健康福祉課からのお知らせ

次の手当に該当すると思われる人は、健康福祉課（☎681-1116）まで問い合わせてください。すでに手続きを済ませている人は必要ありません。

〔特別児童扶養手当〕

精神もしくは身体に重度の障害のある児童を養育している保護者に支給されます。ただし、所得制限などの条件があります。

〔特別障害者手当・障害児福祉手当〕

精神または身体に重度の障害があるため、日常生活において常時の介護をする状態にある方に手当が支給されます。ただし、所得制限などの条件があります。

〔さくら市特定疾患見舞金認定届〕

この制度は、原因不明や治療方法の確立していない難病のために苦勞されている人や保護者をお見舞し、その福祉を増進させることを目的にしたものです。該当すると思われる人は、健康福祉課または、喜連川支所市民福祉課（☎686-6611）までお越しください。

《受付期間》

11月7日(月)・8日(火)・9日(水)

午前9時～正午 午後1時～5時

※7日は、窓口延長につき午後7時半まで受け付けます。

《受給資格》

平成17年10月1日現在、さくら市に住所を有し、一般特定疾患及び慢性腎不全・小児慢性特定疾患の認定を受けた方。

《見舞金額》 年額…10,000円

《持参品》

①下記3点のうちそれぞれ該当するものを1つ持参してください。

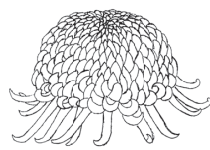
- ・特定疾患医療受給者証(有効期限が平成18年度のもの)
- ・小児慢性特定疾患医療受診券(有効期限が17年、または18年のもの)
- ・特定疾病療養受療証(発行期日は問いません)
- ※特定疾病療養受療証を持参の方は、身体障害者手帳もお持ちください。

②全員が持参するもの

- ・印鑑
- ・本人名義の銀行等の預金通帳(郵便局は除く)

〔小児の場合は、保護者名義のもの〕

※すでに認定されている方の現況届を、上の受付期間に実施します。10月中旬までに本人宛に通知をします。



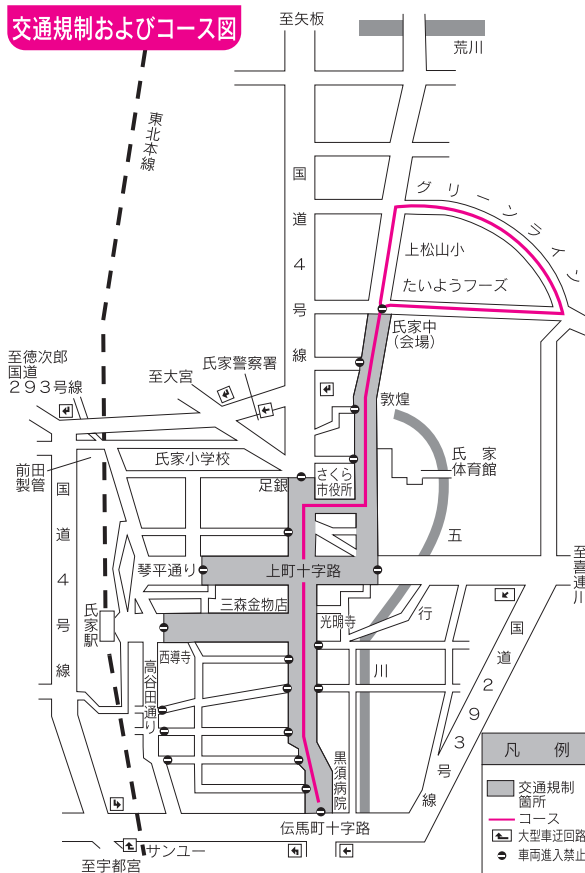
《期 間》
11月1日(火)～10日(木)
午前9時～午後4時
《会 場》
・第1会場 氏家駅
・第2会場 道の駅きつれがわ
《問い合わせ》
さくら市菊の会 関
☎682-2661

菊花展を開催します

第1回さくら市マラソン大会交通規制

10月16日(日)に実施されるさくら市マラソン大会について、下図のとおりコースの一部を午前10時～正午まで交通規制により車両進入禁止といたします。ご迷惑をおかけしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

交通規制およびコース図



平成17年度 第56回塩谷地区芸術祭 参加要項

作品展：11月5日(土)、6日(日)
午前9時～午後6時

高根沢町トレーニングセンター

☆申し込み用紙は氏家公民館、生涯学習課にあります。

《問い合わせ》生涯学習課

☎686-6621

項目	参加対象	内 容	締切期日	搬入先	審査期日	備 考
絵画	高校生一般	額装(大 大きさ30号以内)1人1点	11月2日(水) 午後2時～4時	高根沢町トレーニングセンター	11月4日(金)	*作品の裏に題名・住所・氏名を記入
書道	一般	条幅(136cm×35cm以下縦書きのみ)額・軸・色紙・短冊1人1点				*住所・氏名を書いて作品裏面上部に貼付 *住所・氏名・読み方を書いて作品左下に貼付
写真	高校生一般	白黒・カラーは共に半切の大きさとし半切の額に入れる。ガラスははずしておく。1人1点				*作品の裏に題名・住所・氏名を記入 *作品を入れた袋等にも氏名を記入

*出品目録は搬入時の受付簿(各市町ごと)になります。

秋の行政 相談週間 10月17日(月)～23日(日)まで 行政相談をお気軽にご利用ください

平成17年度の定例行政相談所 開設予定日

開設日	時 間	会 場
10月 28日(金)	午前10時～午後2時	喜連川社会福祉センター
11月 11日(金)	午前10時～午後2時	氏家公民館2階団体室
30日(水)	午前10時～午後2時	喜連川社会福祉センター
12月 12日(月)	午前10時～午後2時	氏家公民館2階団体室
27日(火)	午前10時～午後2時	喜連川社会福祉センター
1月 11日(水)	午前10時～午後2時	氏家公民館2階団体室
30日(月)	午前10時～午後2時	喜連川社会福祉センター
2月 13日(月)	午前10時～午後2時	氏家公民館2階団体室
28日(火)	午前10時～午後2時	喜連川社会福祉センター
3月 13日(月)	午前10時～午後2時	氏家公民館2階団体室
30日(木)	午前10時～午後2時	喜連川社会福祉センター

☆相談料はいただきません。

☆相談された秘密は必ず守ります。



新井 正義さん

さくら市喜連川4367

☎686-2852

(喜連川社会福祉センター担当)

《問い合わせ》企画課 ☎681-1113

行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、地域での皆さんの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続に関する相談を受け付けています。

☆行政相談とは…

国の行政全般についての苦情、その他相談や意見・要望を受け付け、相談者と関係行政機関の間に立って、公正・中立の立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現を促進し、これを行政の制度および運営の改善に反映させるものです。



添田 和夫さん

さくら市氏家2521

☎682-2094

E-mail:kazuo-1002@nifty.com

(氏家公民館担当)

コーラス卯の花30周年記念「うたって生きいきコンサート」のお知らせ

今までの活動を支えてくださった方々に感謝の意を込めて記念演奏会を開催します。この日のために「卯の花賛歌」が初演されます。入場は無料です。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお出かけください。

《日 時》
10月23日(日)午後2時～

《場 所》
氏家公民館ホール

《曲 目》
金子みすゞの世界・オペラ
アリア・沖繩のうた ほか

《出 演》
コーラス卯の花・ソプラノ
小林真弓(氏家中出身)・うたって元氣くらぶ

《問い合わせ》
猪瀬 ☎681-1324
野尻 ☎682-2561

《日 時》
10月22日(土)

バザーを開催します

手作り品や日用品など揃っています。また、リズム遊びや劇など楽しいイベントや模擬店も予定しています。ぜひご家族でお越しください。雨天決行です。

フリーマーケットを 開催します

小さくなった子ども服や家で眠っている日用品はありませんか？そんな不要品が誰かの元で生き返るフリーマーケットやリサイクル工作などの手作り体験を開催します。

また、出店者、当日の準備等をお手伝いしてくださる方も募集しています。お気軽にお問い合わせください。

《日 時》
11月19日(土)
午前10時～午後2時

《場 所》
第二氏家幼稚園 遊戯室

《参加費》
無料(気持ち程度のカンパをお願いします)

《問い合わせ》
さくら市リサイクル交流会
奥畑 ☎681-0467

午前10時～午後1時30分
氏家ヒカリ園
《問い合わせ》
オリーブの会 小池
☎681-0340

10月31日からお問い合わせは「ねんきんダイヤル」へ!

年金請求などの年金相談 ☎0570-05-1165
年金を受けている方の年金相談 ☎0570-07-1165

受付時間: 午前 8 時30分～午後 5 時
(土・日・祝日を除きます)

☆「ねんきんダイヤル」はお客様からの電話を全国の年金電話相談センター等のうち、回線の空いているところにお繋ぎします。
☆通話料金は一般の固定電話の場合、接続先にかかわらず市内通話料金でご利用いただけます。
☆電話機の設定、PHSなど電話機によってはご利用になれません。お手数ですが他の電話機でおかけ直しいただくか、最寄の社会保険事務所をご利用ください。

社会保険庁 <http://www.sia.go.jp>

募 集

社会福祉協議会で 臨時補助員を募集します

《募集人員》

1名

《応募資格》

18歳以上で簡単なパソコン操作のできる方

《勤務時間》

午前 8 時30分～午後 5 時15分

《勤務場所》

喜連川社会福祉センター内喜連川本部事務所

《賃金》

日額 6,900円

《任用期間》

平成17年11月1日から
平成18年3月31日まで

《勤務内容》

社会福祉協議会事務

《申し込み方法・期限》

社会福祉協議会へ履歴書を請求し、写真を貼付し必要事項を記入の上、10月25日(火)までに社会福祉協議会へ提出してください。面接は10月27日(木)午後を予定しています。

《問い合わせ》

社会福祉協議会本部(喜連川社会福祉センター)

☎686-2670

自衛隊生徒を募集します

自衛隊生徒教室教育に加え、入隊と同時に高等学校に入学し、高等学校の卒業資格が得られるコースです。

また、現在就職活動中および来春から就職活動を開始される大学生の皆さんを対象に自衛隊一般幹部候補生の説明会等を随時開催しています。二等陸・海・空士の募集は、年間を通じて行っています。

《応募資格》

中学校卒業(卒業見込みを含む)の方で、平成18年4月1日において15歳以上17歳未満の男子
《受付期間》
11月1日(火)～平成18年1月10日(火)
《第一次試験日・会場》
平成18年1月14日(土)
大田原市勤労者総合福祉センター

《試験科目》

国語・社会・数学・理科・英語(マークシート)・作文

《問い合わせ》

自衛隊大田原募集事務所
☎0287-2212940

支部(氏家福祉センター)

☎682-2217

水泳大会参加者募集

《日時》

10月23日(日)午前9時30分～

《会場》

喜連川B&G海洋センター

《参加資格》

☆一般の部

市内在住または在勤の方

☆小・中学生の部

市内の小・中学生

《申し込み方法・期限》

☆一般の方
海洋センター受付にて所要事項を記入の上、当日朝9時までに提出してください。

☆小・中学生の方
各学校に参加申込書を配布しているのので、10月17日(月)までにお申し込みください。

《問い合わせ》
喜連川B&G海洋センター
☎686-3738

あなたも受けてみませんか?
マイカー点検教室参加者を募集します

《日時》

10月29日(土)

午前9時30分受付開始
午前10時開講

*小雨決行

《場所》

国民年金健康保養センターき

つれがわ

《定員》

50名(定員になり次第申し込みを締め切ります)

*女性ドライバー、高齢者のドライバーの方は特に歓迎します。

《受講料》

無料

*昼食を用意してあります。また、粗品を進呈します。実技講習がありますので気軽な服装でおいでください。

《申し込み・問い合わせ》

社団法人栃木県自動車整備協会塩谷南支部

氏家地区 ☎682-3796

喜連川地区 ☎686-4000

交流学習会「にこにこ祭」に いらっしゃいませんか?

《日時》11月5日(土) 午前9時40分～午後2時20分
《場所》県立南那須養護学校体育館および各教室

*当日は「学校見学会」も行っています(午前10時～午後2時40分)。参加を希望される方は、学校教育課(☎686-6620)か、南那須養護学校に1週間前までにお申し込みください。

《問い合わせ》県立南那須養護学校 ☎0287-86-7571

☆さくら市体育協会の加盟団体を紹介します☆

スキー協会

さくら市スキー協会はこのたび氏家町・喜連川町合併により誕生しました。

活動の中心は、年数回のスキー教室です。

スキーやスノーボードは怪我などが多く、危険なスポーツと思われがちですが、基本から段階的に練習していけば決して難しいものではありません。

スキー場のないさくら市でも、こうしたスノースポーツを楽しめる機会を提供しています。

スキー教室の出発は、氏家体育館、喜連川体育館を予定しております。多くの市民の皆さんの参加を待っています。

また、スキー・スノーボードの指導に協力していただけの方は、協会までご連絡をお願いします。

《問い合わせ》

喜連川支部 榎 薫
☎686-3952
氏家支部 小堀 泉
☎682-8020



水泳連盟

北島康介選手がゴールドメダリストになり、日本の選手が世界の舞台でも表彰台に上れるようになりました。まさに水泳王国日本の復活であります。

水泳連盟もかつては、栃木県水泳のリーダーとして多くの選手が活躍しており、水泳喜連川・氏家の名を県下に轟かせていました。しかし、それらの選手も高齢化し、県民大会の出場選手が不足(特に女性選手)している状況です。水泳連盟は、泳ぎの好きな方をお待ちしております。また昨年から栃木県マスターズ水泳大会が開かれ、5歳きざみで競技が行われ、80歳以上の部の参加もありました。速さを競うばかりでなく、自分の能力に合わせて、楽しく泳ぐことは健康にとっても良いと思います。

水泳連盟では、毎年5月から9月末までB & G プールで初心者水泳教室を開いています。小学1年生から小学3年生までの泳げない子を対象としていますが、人気があり毎年定員オーバーになり、抽選によって50名を決定しています。顔を水につけられなかった子が、少しでも泳げるようになったときの笑顔は素晴らしいものです。おそらく本人も一生忘れないものになると思います。私たち指導者もその一瞬の笑顔のために苦労しているといっても過言ではありません。(反省会での会員同士の親睦や旅行会も楽しみですが)

泳げなくとも水中ウォーキングをしたり、水と戯れることはダイエットにもなり理想的な健康法でもあります。海や川、プール等水との関わりをもった豊かな生活ができたらいいなあとと思っています。水泳教室の指導者も年々高齢化しています。子どもと一緒に水泳を楽しみながら教えてくれる人を募集しています。



会長 小林 告忠

★ヘルシーセミナーのおさそい★

健康は「宝」です。しかし、病気になってから初めて健康のありがたみを感じる人が多いようです。

健康づくりの基本は、「食生活」「運動」「休養」などで良い生活習慣を築き、続けていくことが大切です。

これらの生活習慣を振り返り、病気を予防し元気な毎日を過ごすことができるように「ヘルシーセミナー」を開催しますので、ぜひご参加ください。

《スタッフ》保健師・栄養士・運動指導士

《費用》無料

《申し込み》10月24日までに直接または電話で喜連川保健センター(☎686-1088)にお申し込みください。定員は25名です。



《開催日程・おもな内容・会場》

10月26日(水)午前9時30分～午後1時

会場：喜連川保健センター

内容：私たちの体(食べ物の不思議な働き)(生活リズムと体)あなたの食生活チェック調理実習(ヘルシーバランス食)

*エプロンと三角巾(手ぬぐい)を持参してください。

11月22日(火)午前9時30分～午後1時

会場：氏家保健センター

内容：リラクゼーション・ストレス解消法・マッサージあなたの食生活チェック調理実習(ヘルシーバランス食)

*エプロンと三角巾(手ぬぐい)を持参してください。

12月6日(火)午前9時30分～午後1時

会場：喜連川保健センター

内容：あなたの体力チェック・レッツウォーキング調理実習(ヘルシーバランス食)

*運動できる服・くつ、エプロン、三角巾(手ぬぐい)を持参してください。

■■■ 住居表示ってなんだろう「住居表示」とは■■■

第3回

《問い合わせ》 市民課 ☎681-1115

今回は、「住居表示」による住所の表示のしかた、設定のしかたについて説明します。

まず、住所を「地番」で表す方法から、「街区方式」による「住居表示」で表す方法を例にあげて解説します。

さくら市役所の住所を住居表示すると、次のようになると仮定します。

現在の住所 栃木県さくら市 氏家 2771番地

住居表示後の住所 栃木県さくら市 氏家一丁目 1番 1号
(町名) (街区符号) (住居番号)

(※町名や街区符号、住居番号は仮に設定しています)

ここでは「氏家一丁目」が新しい町名になります。新町名は、旧来の呼称を尊重して歴史・伝統があり、親しみやすいものが良いのではないのでしょうか。

その場所の位置を示す座標は、「1番1号」になります。「1番」は「街区符号」といい、「1号」は「住居番号」といいます。「地番」で表す場合は、数字の示す範囲に決まりがなく、数字が飛び飛びになっていてわかりにくく、その数字の範囲は広さもまちまちです。

そこで「住居表示」では、合理的に区割りされる新しい町区域の中を、さらに道路や河川などを境界にして、いくつかの街区(ブロック)に分けて、一定の基準により順序良く一連の番号を付けます。この番号を「街区符号」といいます。(図1)

次に、この分けられた街区を取り巻く道路との区画線を10m~15mの間隔で区切って、右回りに一連の番号を付けます。この区画線に付ける番号が基礎番号になり、建物の出入口に面する基礎番号をもって建物の住居番号と定めます。(図2)

現在地と訪問先がわかるよう各街区の4隅には「街区表示板」(図3)を設置して、ご家庭の玄関先には「住居番号表示板」(図4)を取り付けていただきます。

氏家一丁目
5

図3

5-1

図4

*新町名を「氏家一丁目」としますと、下の図2は5街区ですから、Aの家屋はその入口から基礎番号が1となるので、住居表示後の住所は「氏家一丁目5番1号」となります。Bは「氏家一丁目5番2号」Cは「氏家一丁目5番3号」…、Iは「氏家一丁目5番12号」と表示されます。

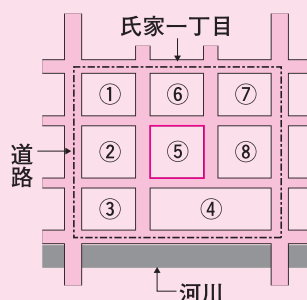


図1

凡 例
町(丁目)界
街区
①、②、③ 街区符号

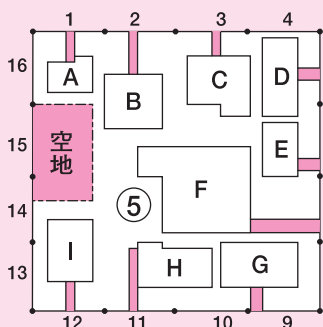


図2

凡 例
⑤ 街区符号
1、2 基礎番号
A、B、… 家 屋

入 札 結 果 (9月)

《問い合わせ》 財政課 ☎681-1122

入札日	工事名	工事概要	請負額(円)	請負業者名
9月30日	平成17年度さくら市公共下水道(氏家処理区) 管渠築造工事第7工区	工事延長 L=416.9m 管布設工・マンホール設置工・土留工	15,540,000	友建工業(株)
9月30日	平成17年度さくら市公共下水道(氏家処理区) 管渠築造工事第8工区	工事延長 L=177.0m 管布設工・マンホール設置工・土留工	11,760,000	(有)谷田建設
9月30日	平成17年度さくら市公共下水道(氏家処理区) 管渠築造工事第9工区	工事延長 L=450.1m 管布設工・マンホール設置工・土留工	26,250,000	岡村建設(株)
9月30日	平成17年度さくら市公共下水道(氏家処理区) 管渠築造工事単独第3工区	工事延長 L=57.6m 管布設工・マンホール設置工・土留工	3,990,000	西川建設(株)
9月30日	平成17年度さくら市特定環境保全公共下水道管渠築造工事第1工区	工事延長 L=83.0m 管布設工・マンホール設置工・土留工	3,727,500	(有)小林土建業
9月30日	防護柵設置工事	工事延長 L=217.0m 防護柵工	3,916,500	(株)伸興建設
9月30日	道路舗装補修工事(市道U1-8号)	工事延長 L=460.0m 路上再生路盤工・表層工	17,640,000	(株)桐原工務店
9月30日	道路改良工事(市道K1013号)	工事延長 L=100.0m ブロック積・L型側溝・表層工	9,555,000	黒澤興業(株)
9月30日	道路改良工事(市道K3085号)	工事延長 L=60.0m ブロック積・自由勾配側溝・擁壁・表層工	10,395,000	ヤシオ(株)
9月30日	平成17年度道路改良工事(市道U1156号)	工事延長 L=299.0m 地盤改良工・小型水路工・表層工	37,485,000	(株)猪瀬
9月30日	道路舗装補修工事(市道K3262号)	工事延長 L=255.0m 路上再生路盤工・表層工	7,245,000	笹沼建設(株)
9月30日	平成17年度県単独土地改良(農道整備)事業葛城道路改良工事	工事延長 L=177.0m 路床置換工・下層路盤工・上層路盤工・表層工	2,205,000	(株)喜連川建設
9月30日	平成17年度県単独土地改良(農道整備)事業羽黒道路改良工事	工事延長 L=177.0m 路床置換工・下層路盤工・上層路盤工・表層工	2,415,000	(株)永岡土建
9月30日	平成17年度県単独土地改良(農道整備)事業押上道路改良工事	工事延長 L=413.0m 路床置換工・下層路盤工・上層路盤工・表層工	5,932,500	佐藤建設工業(株)
9月30日	平成17年度県単独土地改良(農道整備)事業松山東道路改良工事	工事延長 L=401.9m 路床置換工・下層路盤工・上層路盤工・表層工	7,350,000	(有)青木組
9月30日	平成17年度拡張工事(第1工区)	配水管布設工・仕切弁・消火栓	7,801,500	(有)拓洋工業
9月30日	平成17年度拡張工事(第2工区)	配水管布設工・仕切弁・消火栓	19,215,000	(株)イ屋組
9月30日	平成17年度地籍調査事業喜連川XIX地区測量委託	地籍図根三角測量・地籍図根多角測量・細部測量	1,501,500	(株)なほく
9月30日	平成17年度さくら市公共下水道受益者負担金賦課調査委託	公図調査・現況重図作成・権利者調査	2,415,000	パスキン工業(株)
9月30日	平成17年度農業集落排水下水道台帳作成業務委託	管渠調査・マンホールおよび汚水樹調査	1,732,500	パスキン工業(株)
9月30日	平成17年度道路詳細設計・土質調査・物件補償調査業務委託	道路詳細設計・土質調査・建物等調査	2,877,000	フジ測量設計(株)



☆考古部会☆

こちまがたま 子持勾玉について

1. 佐久山小に「子持勾玉」あり

大田原市立佐久山小学校の校長室に「子持勾玉」がしっかりと保管されています。歴代の校長先生は「とても大切なもの」と引き継いで来たと言うのです。

子持勾玉とは、今から千五百年くらい前の古墳時代の祭祀遺物。いうならば信仰行事の道具と考えられています。そのようなものがなぜ佐久山小学校にあるのか、またそれが喜連川の歴史にどのように関わるのでしょうか。過去に勤めた数人の校長先生に伺いましたが分かりませ



鈴木 勝 専門委員

んでした。

2. はなしの発端

昭和二十八年、当時大田原高校の渡辺喝山先生は『那須野の科学』という本を書いて「佐久山小で見た」とスケッチを載せています。でも、発見のいきさつまでは触れられていません。その後、これを引いて県内外の研究者によって論じられてきました。しかし、前述の疑問には誰ひとりとして答えてはいませんでした。考古部会ではこの謎解きこそが地域のための歴史解明と考えて取り組んできました。

3. まずは実物を：

学校にお邪魔して見せていただきました。まるまると太ったまさしく子持勾玉です。表面の研ぎに面取りや稜線がありま

全長八・〇七cm、重さは一八〇gでした。



▲子持勾玉

4. あつ、文字が：

体側を見ると刻印があります。「大澤 渡辺己之吉氏 寄贈 二〇〇〇年前 上河戸 マンカイ沢地ニテ 発見」

しっかりと文字です。刻字に大小や巧拙の差はありません。「發」など一般の人や戦後の人の文字とは思えません。寄贈者が記す内容とも思えないし、二〇〇〇年前等、当時ならある程度の教育を受けてなければ言えない文字も含まれます。これらのことから、寄贈された学校側の刻字ではないかと思われ

5. 怪我の功名：

しかし、この刻字によって出土地と発見者が分かりました。発見者は旧喜連川町外の方でしたが、出土地は旧喜連川町内、勾玉はわがふるさと文化財です。それにしても遺物に刻印、貴重なモノゆえ誠に残念です。



▲上河戸・満海山遠景

6. 本当にマンカイ沢？

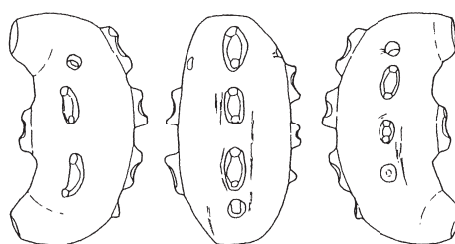
研究は疑うところからがスタートです。満海山周辺の遺跡群と子持勾玉との関連は少し唐突すぎる気がします。遺跡に伴ったものか疑問を持っています。しかし、満海山にはかつて堂宇もあり、そこには満海上人の入定伝説もある信仰の地です。誰かが勾玉をそのような場所に二次的に奉納した可能性は十分考えられます。良品すぎて当地との関連が見つからないだけに後者に軍配を上げたいところ

7. いつごろ発見？

いつ寄贈？

昭和一八年発行の『考古学雑誌』には、この勾玉をはっきり

と「渡辺己之吉氏所蔵」と有ります。この時点では所有は動いていないようです。だから発見はそれ以前で、寄贈はその後と考えられます。著者は、「完全で形は整っている」と勾玉実見の感想を述べています。この点で、過去の文献の中でも一番信用に値すると思われるのです。



▲子持勾玉実測図(『聖山公園Ⅱ』より)

執筆に際しては発見者渡辺己之吉氏の嫡孫に当たる渡辺忠男氏から種々お話を伺っている。記して御礼を申し上げます。

執筆者

専門委員(喜連川町史)

鈴木 勝

(県立大田原女子高等学校教諭)

図書館

開館時間 午前10時～午後6時

10月の休館日 氏家図書館 21、27、28日

喜連川図書館 17、24、27、31日

☆おはなし会☆

氏家図書館 10月15日(土)、22日(土)、
29日(土)
午後2時30分～
わらべうたの会
10月20日(木) 午前11時～
喜連川図書館 10月15日(土)、29日(土)
午後2時30分～

☆ブックスタート(8か月児対象)☆

氏家図書館 10月25日(火)
場所：氏家保健センター

●10月27日～11月9日は読書週間です

喜連川図書館では、読書週間で「手作りしおり」の配布を行います。ぜひご利用ください。

☆新着図書のご案内☆

【一般書】

「東京奇譚集」 村上 春樹著
「憑神」 浅田 次郎著
「ハルとナツ 届かなかった手紙」
橋田 壽賀子著

【児童書】

「ドレスがいっぱい」 林 真理子作
「落ち葉」 平山 和子 文と絵
「忍者にんにく丸」 川端 誠作

●「手作り絵本講座」作品展開催

☆期間☆ 10月27日(木)～11月9日(水)(読書週間)
☆場所☆ 喜連川図書館展示コーナー

『手作り絵本講座』で作成した子どもたちの絵本を展示します。素晴らしい力作揃いです。ぜひご覧ください!!



頑張って作りました!!
(『手作り絵本講座』の様子)

氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujiie.tochigi.jp>

喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>

お詫びと訂正

広報さくら10月1日(第12号)17ページ広報カレンダー中の10月30日(日)の日曜・祝日当番医である大草レディースクリニックの電話番号に間違いがありました。正しくは次のとおりです。

☎682-3000

訂正とともに関係者の方々にお詫びさせていただきます。

お詫びと訂正

広報さくら10月1日(第12号)17ページ広報カレンダー中のあおぞら市場の開館時間に間違いがありました。正しくは次のとおりです。

午前7時～10時

訂正とともに関係者の方々にお詫びさせていただきます。

※寄贈(敬称略)

ありがとうございました

【押上小学校】

▼図書券50,000円分Ⅱ蒲須坂 鈴木重道・故 鈴木重作Ⅲ竹箒20本・熊手3本・雑巾100枚
Ⅱ押上 押上和楽友の会(代表 飯塚晟)

【熟田小学校】

▼図書券50,000円分Ⅱ狭間田 見目勝・(故)見目キミイ

【上松山小学校】

▼図書券50,000円分Ⅱ松島 鈴木賢一・(故)鈴木ソノⅢ図書券30,000円分Ⅱ松島 岡田孝一郎・(故)岡田操

【氏家小学校】Ⅱ押上小学校Ⅲ熟田小学校Ⅳ上松山小学校Ⅴ南小学校Ⅵ喜連川小学校Ⅶ鷺宿小学校Ⅷ河戸小学校Ⅸ金鹿小学校Ⅹ穂積小学校Ⅺ氏家中学校Ⅻ喜連川中学校Ⅼわら細工飾りⅡ鷺宿 小川魁三

【社会福祉協議会】

▼50,000円Ⅱ箱森 菊地要一・(故)菊地タネ▼50,000円Ⅱ氏家 藤田武志・(故)藤田英一▼10,000円Ⅱ氏家 猪瀬哲二▼300,000円Ⅱ喜連川 カントリー倶楽部(チャリティー)▼17,400円Ⅱダイエー氏家店(鍋チャリティー募金)▼15,900円Ⅱヨークベニマル(バザー益金)▼15,000円Ⅱ氏家青果組合▼30,150円Ⅱ福祉バス利用者

【うのはな作業所】

▼梨2袋Ⅱ上野 綱川光種

【福祉センター(デイサービス)】

▼すいか4個・ナス35本・きゅうり2本Ⅱ櫻野 山口政志Ⅲお茶7本Ⅱ櫻野 小森チヨⅣお手玉50個・ティッシュ入れ20個Ⅱボランティア氏家

【氏家養護園】

▼竹トンボ・紙飛行機セット28組Ⅱ宇都宮市 小田林裕之▼梨50個・石鹼30個・タオル28本Ⅱ櫻野 小池アイ子▼ジュース40本・チョコレート32個Ⅱスナック菓子11袋Ⅱ宇都宮市 小田林真理子

文芸のひろば



俳句

木島 松亨選

点滴の針の冷たき虫の秋
氏 家 小倉 夢扇
山萩のみだれ咲きせし句帳かな
エリム 中山 イク
落柿の地を打つ間い夢うつつ
櫻 野 綱川 ヒロ
鎮魂や赤トンボなる練習機
氏 家 大森 ミヨ
里山の樹々さわさわと秋の声
上阿久津 小林美江子
秋天にとどく時報の童歌
喜連川 川島 和夫
風鈴の音をわびしと秋の風
喜連川 井上奈緒子
十六夜の月も観ましたお母さん
櫻 野 大島 浜子
老いてなお燃ゆる望みや鶏頭花
氏 家 小竹 偉千
魂をいまだ残せし山の百合
氏 家 村上 裕子
葉むしりの楓浅黄の土用の芽
北草川 江連 悦郎
蛸や男の夕餉支度かな
草川 村上 文雄
定年の職場去る友萩の花
松島 飯島 聖子
ヒマラヤの岩塩添えて生胡瓜
草川 村上 恒子

朝顔の大輪に触れ露こぼす

葛 城 渡辺謙一郎

水澄むや川蜷棲める砂のいろ

押 上 村上 アサ

ジョギングの朝爽やかに赤蜻蛉

喜連川 鈴木 里吉

サイレンと共に球児の夏終る

氏 家 西海 順子

畦道でいなごと競う孫の声

氏 家 八木澤紀子

萩の花電車に乗りて一人旅

蒲須坂 福武サチ子

短歌

浅川 悦子選

茜色に光るオハジキで遊びしを
想い出させる今日の夕空
富野岡 鈴木 久子
ハングライダー空中旋回するさ
まに心奪われ仰ぎみてをり
富野岡 見目 政子
後悔と反省ありて少々の慰めを
して明日に備える
柿木澤 坂本寿津子
無農薬に育てし友のキャベツよ
り青虫ひとつこぼれ落ちたり
箱 森 野中カツ子
ぶなの大木眠りたるごと横たは
る何百年の旅路を終えて
櫻 野 中田 アヤ

川柳

松平 祐宣選

着飾って日焼けした手の置き所
長久保 斎藤 セツ
慰めの言葉浮かばず肩を抱く
蒲須坂 加藤 眞紀
あの人にもらった風邪を抱いて
寝る
櫻 野 鈴木 久樽
悪友の一番先に駆け付ける
狭間田 大木久仁子
セピア色私の青春語りだす
狭間田 石川 究子
書道展一言多い知った振り
氏家新田 吉澤 爽風
クラス会お国訛りが笑わせる
長久保 小島 茂都
Uターンしてふる里に包まれる
上阿久津 阿久津千鶴

下手でいいゆつくり穂先書きな
さい墨色の匂ひを深く吸ひ込む
狭間田 小林ケイ子
冴えざえと緑の葉陰に純白の沙
羅の花びら黄の芯抱く
氏 家 君島 トシ
上高地明神池の水面におしどり
の水の輪新緑ゆらす
松山新田 鉢村 八重
亡き母を偲びて辿る恐山小石積
みつつ賽の川原へ
櫻 野 栗橋テル子
今日も雨梅雨のひと日を籠もり
ゐて繕いものせり誰も訪ひ来ぬ
押 上 伊藤 トミ

食欲はなくても酒は良く飲める
氏 家 久郷 章
信じてる親のうぬぼれしつけ糸
狭間田 中里 世季
性に合う遊び老いてもやめられ
ず
長久保 人見 恒子
川柳を拾って自分史幅広げ
氏 家 大久保洗稔
一合じゃちよつと淋しい旅の昼
草 川 板倉 天經
達者が自慢だったわたしも歳に
負け
長久保 小島 アサ
秋晴れを百日草も見上げてる
氏 家 宮沢 道

平成17年秋季全国火災予防運動にあたり、地域のサイレンを吹鳴しますので、火災と間違わないようお願いいたします。
*喜連川地区では、吹鳴時間・方法が変更になります。また、吹鳴前のアナウンスがなくなりますのでご注意ください。

☆11月9日(水)～15日(火)まで午後6時

☆問い合わせ 総務課 ☎681-1111

広報さくら 第13号

編集・発行 さくら市企画課
〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771 ☎028-681-1113

さくら市ミュージアム
—荒井寛方記念館—
企画展

喜連川の歴史と文化

優待券

(お一人様1枚有効)

有効期間2005年10月21日(金)
～12月11日(日)

本券を点線で切り取り窓口にお出しく
ださい。観覧料が無料になります。

さくら市ミュージアム
—荒井寛方記念館—
企画展

喜連川の歴史と文化

優待券

(お一人様1枚有効)

有効期間2005年10月21日(金)
～12月11日(日)

本券を点線で切り取り窓口にお出しく
ださい。観覧料が無料になります。

企画展 記念講演会

「喜連川家の成立とその文化」

日 時 10月30日(日) 午後2時～
講 師 新川武紀氏(宇都宮文星
短期大学助教授、喜連川
町史編さん委員会専門委
員長)

場 所 講座室
定 員 80名

交通事故発生状況(人身事故)

平成17年9月末日現在(前年同月比)

さくら市		平成16年	平成17年	同年比
	件数	55	55	0
	死者	1	3	2
	負傷者	70	71	1

栃木県		平成16年	平成17年	同年比
	件数	11,300	10,996	-304
	死者	137	144	7
	負傷者	14,717	14,342	-375

さくら市の人口

		前月比
人口	41,777人	-9
男	20,807人	0
女	20,970人	-9
世帯数	13,682世帯	-24

10月1日現在
(住民基本台帳人口)

★★子育てランドの お知らせ★★

氏家幼稚園では「子育てランド」事業の一環として教育講演会を開催します。どなたでもお聞きになれますが、会場に限りがありますので一般の方は事前にお申し込みください。

- ☆日時☆ 11月8日(火) 午前10時～
- ☆会場☆ 第二氏家幼稚園
- ☆講師☆ 井上初代
(幼児教育センター顧問・元足利短期大学教授)
- ☆主催☆ 氏家幼稚園・PTA
- ☆後援☆ 市教育委員会
- ☆問い合わせ☆ 氏家幼稚園 ☎682-2402

知っていますか？

塩谷地区の幼稚園では通常保育後、希望者を対象に“預かり保育”を行っています(対象者は在園児)。時間・費用は幼稚園にお問い合わせください。

色とりどりの秋桜(コスモス)が咲き誇る

9月下旬から花数が揃い、見ごろを迎えた荒川水辺公園(ジョイフルブルーパーク)のコスモスが訪れる人たちの目を楽しませてくれています。

コスモスを育ててくれているのは、個人ボランティアの上野徳一さん(喜連川)で、4年ほどかけて公園内や新連城橋上流の河川敷地内で栽培種取を繰り返し、花数を増やしてきました。河川敷地内とあって、夏の雑草が育つ時期は厳しく、早朝仕事に出かける前に約1時間の雑草刈りを行い、熱心な管理をしてくれています。「堤防上を歩いて荒川、内川の合流地点を経て道の駅外周をゆっくり一周すると20～30分の花の散歩道が堪能できます。喜連川温泉にでも入りながら開花中に是非一度おいでください」とのことです。



さくら市ミュージアムー荒井寛方記念館ー

◆展示案内 ◆
第55回企画展「川上澄生と棟方志功」 10月16日(日)まで
 展覧会関連行事 ふるさと歴史・美術教室(さくら市生涯学習課主催:受講料300円)
 10月16日(日)「川上澄生の魅力」 さくら市博物館協議会委員 檜山猛郎氏

「喜連川の歴史と文化」10月21日(金)～12月11日(日)まで
 喜連川の豊富な歴史資料や文化財を展示し、喜連川の魅力を紹介します。

◆行 事 ◆
ギャラリーコンサート みんなのひろば
10月15日(土) 午後2時～ **10月22日(土) 午前10時～午後2時**
うたうヴィオリラユニット スミ&ミチ **竹でバウムクーヘンづくり**
 *観覧料 一般300円でどなたでも

●歴史・文化研究会 10月29日(土)「中世下野 城館めぐり」
見学地:飛山城(国指定史跡) 他 **集合場所:**さくら市ミュージアム駐車場 午前8時出発 **参加費:**1,500円
申し込み:さくら市ミュージアム(☎682-7123)へ事前にお申し込みください。(先着30名で締め切ります)